

一般選抜（A日程）

学力特待生選抜（A日程）

入学試験問題

国語

注意事項

1. 願書提出時に、この試験科目の受験を申請していない人は受験できません。
2. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
3. 解答は解答用紙の解答欄にマークしなさい。
4. 解答用紙にある「マーク記入例」と「記入上の注意」をよく読みなさい。
5. この問題冊子は、十四ページあります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

人間は「物語る動物」である。あるいは、「物語る欲望」に取り憑かれた動物、と言った方が正確であろうか。自ら体験した出来事あるいは人から伝え聞いた出来事を「物語る」ことは、われわれの多様で複雑な経験を整序し、それを他者に伝達することによって共有するための最も原初的な言語行為の一つである。神ならぬ身の人間は、一定の時間―空間的秩序の中で物を見、音を聴き、物事を知るほかはない。見聞された事柄はやがて忘却の淵へと沈み、意識の下層に沈澱する。それを再び記憶の糸をたどって蘇らせようとするとき、われわれは知覚の現場で出会った出来事を残りなく再現することはできない。意識的であろうと無意識的であろうと、記憶それ自身が遠近法的秩序（パースペクティブ）の中で情報の

A を行い、語り継がれるべき有意義な出来事の I を行っているのである。われわれは記憶によって洗い出された諸々の出来事を一定の II の中に再配置し、さらにそれらを時間系列に従って再配列することによって、ようやく「世界」や「歴史」について語り始めることができる。

ここでは、「出来事」II、時間系列」という要件を備えた言語行為を、とりあえず「物語行為」と呼んでおこう。もちろん、昔語りやお伽噺に代表される「物語」の伝承が、この物語行為の典型例を形作っていることは言うまでもない。しかし、後にもるように、物語行為の射程は単なる「虚構」のみならず「事実」の領域にも及ぶのであり、それは歴史叙述をもホウセツすることによって、われわれに不可欠かつ根源的な歴史意識の構成に積極的に参与するのである。

過去に生起した「出来事」は、このような物語行為によって語り出された事柄の中にしか存在しない。現前しつつある知覚的体験は、物語行為を通じた「解釈学的変形」を被ることによって、想起の II の中に過去の「出来事」として再現される。いや、「再現」という言葉は誤解を招きやすい。過去の想起は知覚的現在の忠実な「写し」ではないからである。もし忠実に模写されるべき知覚的現在がどこかに存在しているとすれば、それは記憶の中にあるほかはないであろう。しかし、記憶の中にあるのは解釈学的変形を受けた過去の経験だけである。それが知覚的現在でないことはもちろん、知覚的現在と比較して模写の善し悪しを云々できるようなものでもないことは明らかであろう。当の知覚的現在はずで存在しない以上、模写や比較という操作はそもそも意味をなさないからである。想起とは「しかじかであった」ことを今現在思い出す

ことであり、思い出された事柄のみが「過去の経験」と呼ばれるのである。それゆえ、過去の経験は、常に記憶の中に「解釈学的経験」として存在するほかはない。われわれは過ぎ去った知覚的体験そのものについて語っているのではなく、想起された解釈学的経験について過去形という言語形式を通じて語っているのである。「知覚的体験」を「解釈学的経験」へと変容させるこのような解釈学的変形の操作こそ、「物語る」という原初的な言語行為、すなわち「物語行為」を支える基盤にほかならない。

人間の経験は、一方では身体的習慣や儀式として伝承され、また他方では「物語」として蓄積され語り伝えられる。人間が「物語る動物」であるということは、それが無慈悲な時間の流れを「物語る」ことによってせき止め、記憶と歴史（共同体の記憶）の厚みの中で自己確認（identity）を行いつつ生きていく動物であるということの意味している。無常^⑤ジンソクな時の移ろいの中で解体する自己に拮抗するためにこそ、われわれは多種多様な経験を記憶にとどめ、それらを時間空間的に整序することによってさまざまな物語を紡ぎ出すのである。記憶の女神ムネーモシユネーがゼウスと交わって九人のムーサを、とりわけ叙事詩の女神カリオペーと歴史の女神クレイオーを生んだと考えた古代のギリシア人たちは、まさにその間のキビを知悉^⑥していたと言うべきであろう。

しかしながら、現代においては、人間の「物語る」能力は著しく衰退しているように見える。かつては寝物語に枕辺で子供たちに「語り」聞かせるものであった昔話やお伽噺も、今では豪華な絵本を前に「読み」聞かせるものとなっている。炉端で自己の来歴と経験を虚実をとりまぜながら物語ってきた老人たちは、すでにⅢの中にはその居場所をもたない。伝承され語り伝えられるべき経験は、今日では実用的な「情報」と化して書棚やフロッピー・ディスクの中に小ぢんまりと納まっている。現代における「物語る欲望」は、あたかもゴシップ・ジャーナリズムの占有物であるかのようなのである。

かつて柳田國男は「口承の文芸」と「手承眼承の本格文芸」とを対比しながら、物語の衰退について次のように述べたことがある。

民に文字のない時代または種族があつて、まるで書物の文学を持たなかつた場合はいくらでも想像することができるが、これと反対に今日いう所の文芸のみはあつて、綺語^{きじゆ}は解しない社会というものは絶対に考えることができない。（中

略)印刷という事業は社会文化の上に、怖ろしいほどの大きな変革をもたらしている。以前双方がほぼ歩調をそろえて、各自の持場を進んでいたものが、瞬く間に両者その勢力を隔絶してしまった。必ずしも智識の欲求が急に片方に偏傾したためではなくして、ただあるものが特に与えられやすくなったのである。同じ書物の中でも数少ないものは退き隠れている。いわゆる定本の權威は専横になって来た。個々の小さな口から耳への伝承が、これと対立してその由緒を語ることを得なくなつたのも、ないしはその特殊なる流布の様式によつて、国の文芸の大体を説明し得なくなつたのも、共に前人のまつたく予想しなかつたことである。国の文芸の花模様は、色取り取りに人の心を惹くけれども、我々はもうその下染を忘れようとしているのである。(柳田國男『口承文芸史考』)

ここで柳田は、印刷術の飛躍的發展に伴つて「口承の文芸」が衰微し、消滅の危機に瀕していることを嘆いている。もちろん、彼の論述の背後にあつてそれを見え隠れに支えているのは、「口と耳の文学」をレンメンと伝承してきた眼に「一丁字もない」「常民」の姿である。物語を語り伝えてきた「口承」というジャンルの消滅は、そうした常民の経験の伝達様式を根本から変容させ、さらにはその歴史意識をも深層において変化させずにはおかない。それゆえ、ここにカイチン^④されている柳田の時代認識は、単なる文芸論に留まらず、彼の IV 論であり、また一種の歴史哲学であると言つこともできる。同じ主題は、『不幸なる芸術』における「悪の芸術」や「ウソの技芸」あるいは「ヲコの文学」の衰退と消滅を語る彼の叙述の中でも繰り返されている。彼がそこで目指していたのは、「日本の V の跡が、必ず何らかの書いた物の中に、保存せられているものと考えることの誤りを立証」(『不幸なる芸術』)するという一種反時代的な企てであつた。さらに言えば、「国の文芸の二つの流れ、文字ある者の間に限られた筆の文学と、言葉そのまま口から耳へ伝えていた芸術と、二つのものの連絡交渉、というよりも一が他を育み養つてきた経過」(『昔話と文学』)が忘却され顧みられないことに対して、彼は満腔の異議を申し立てようとしているのである。いわば柳田は「文字の暴力」の前に、B で立ちはたかろうとしたのだと言つてよい。

(野家啓一『物語の哲学』による。ただし、出題に際して、字句や表記の改変、段落の変更・省略などを施した箇所がある。)

【注】フロッピー・ディスク：コンピユーターの外部記録用の円盤。

常民：一般には庶民、民衆の意。基層文化の担い手としての階層。柳田國男が、英語 *folk* または、ドイツ語 *Volk* にあたる語として用いた語。

ヲコの文学：ヲコ（鳥漕）とは、ばかっていること。柳田國男が人を笑わせる文学という意味で用いた語。

問一

傍線部⑦～⑩の漢字の読みとしてもっとも適切なものを、それぞれの中から一つずつ選びなさい。

(解答番号

⑦

1

⑧

2

⑨

3

⑩

4

⑪

5

)

⑦	繼	[1]	ま	[2]	つ	[3]	へ	[4]	う	[5]	け
⑧	備	[1]	かね	[2]	した	[3]	ひか	[4]	そな	[5]	さし
⑨	紡	[1]	かつ	[2]	みそ	[3]	つむ	[4]	また	[5]	しの
⑩	瞬	[1]	そらめ	[2]	ときめ	[3]	ひらめ	[4]	きらめ	[5]	またた
⑪	退	[1]	しりぞ	[2]	まばた	[3]	さざめ	[4]	とどろ	[5]	はるめ

問二

傍線部①～⑤の片仮名の太字箇所を用いる漢字としてもっとも適切なものを、それぞれの中から一つずつ選びなさい。

(解答番号

①

6

②

7

③

8

④

9

⑤

10

)

①	ホウセツ	[1]	報	[2]	包	[3]	法	[4]	方	[5]	峰
②	ジンソク	[1]	迅	[2]	刃	[3]	仁	[4]	尽	[5]	陣
③	キビ	[1]	微	[2]	日	[3]	美	[4]	尾	[5]	備
④	レンメン	[1]	鍊	[2]	廉	[3]	連	[4]	練	[5]	恋

- ⑨ カイチン [1] 沈 [2] 鎮 [3] 珍 [4] 陳 [5] 賃

問三

I 〓 V を埋めるのにもっとも適切なものを、それぞれの中から一つずつ選びなさい。
 (解答番号 I 〓 11、II 〓 12、III 〓 13、IV 〓 14、V 〓 15)

- | | | | |
|-----|------------|-------------|------------|
| I | [1] カンニング | [2] スクリーニング | [3] トレーニング |
| | [4] ランニング | [5] チューニング | |
| II | [1] パラグラフ | [2] センテンス | [3] ダイアローグ |
| | [4] コンテクスト | [5] グラマー | |
| III | [1] ネット族 | [2] 暴走族 | [3] 核家族 |
| | [4] メディア | [5] サクセス | [6] ビジネス |
| IV | [1] 比較文化 | [2] 外来文化 | [3] 複合文化 |
| | [4] ネット族 | [5] 暴走族 | [6] 核家族 |
| V | [1] ネット族 | [2] 暴走族 | [3] 核家族 |
| | [4] メディア | [5] サクセス | [6] ビジネス |
| | [7] 比較文化 | [8] 外来文化 | [9] 複合文化 |
| | [10] ネット族 | [11] 暴走族 | [12] 核家族 |
| | [13] メディア | [14] サクセス | [15] ビジネス |
| | [16] 比較文化 | [17] 外来文化 | [18] 複合文化 |
| | [19] ネット族 | [20] 暴走族 | [21] 核家族 |
| | [22] メディア | [23] サクセス | [24] ビジネス |
| | [25] 比較文化 | [26] 外来文化 | [27] 複合文化 |
| | [28] ネット族 | [29] 暴走族 | [30] 核家族 |
| | [31] メディア | [32] サクセス | [33] ビジネス |
| | [34] 比較文化 | [35] 外来文化 | [36] 複合文化 |
| | [37] ネット族 | [38] 暴走族 | [39] 核家族 |
| | [40] メディア | [41] サクセス | [42] ビジネス |
| | [43] 比較文化 | [44] 外来文化 | [45] 複合文化 |
| | [46] ネット族 | [47] 暴走族 | [48] 核家族 |
| | [49] メディア | [50] サクセス | [51] ビジネス |
| | [52] 比較文化 | [53] 外来文化 | [54] 複合文化 |
| | [55] ネット族 | [56] 暴走族 | [57] 核家族 |
| | [58] メディア | [59] サクセス | [60] ビジネス |
| | [61] 比較文化 | [62] 外来文化 | [63] 複合文化 |
| | [64] ネット族 | [65] 暴走族 | [66] 核家族 |
| | [67] メディア | [68] サクセス | [69] ビジネス |
| | [70] 比較文化 | [71] 外来文化 | [72] 複合文化 |
| | [73] ネット族 | [74] 暴走族 | [75] 核家族 |
| | [76] メディア | [77] サクセス | [78] ビジネス |
| | [79] 比較文化 | [80] 外来文化 | [81] 複合文化 |
| | [82] ネット族 | [83] 暴走族 | [84] 核家族 |
| | [85] メディア | [86] サクセス | [87] ビジネス |
| | [88] 比較文化 | [89] 外来文化 | [90] 複合文化 |
| | [91] ネット族 | [92] 暴走族 | [93] 核家族 |
| | [94] メディア | [95] サクセス | [96] ビジネス |
| | [97] 比較文化 | [98] 外来文化 | [99] 複合文化 |
| | [100] ネット族 | [101] 暴走族 | [102] 核家族 |
| | [103] メディア | [104] サクセス | [105] ビジネス |
| | [106] 比較文化 | [107] 外来文化 | [108] 複合文化 |
| | [109] ネット族 | [110] 暴走族 | [111] 核家族 |
| | [112] メディア | [113] サクセス | [114] ビジネス |
| | [115] 比較文化 | [116] 外来文化 | [117] 複合文化 |
| | [118] ネット族 | [119] 暴走族 | [120] 核家族 |
| | [121] メディア | [122] サクセス | [123] ビジネス |
| | [124] 比較文化 | [125] 外来文化 | [126] 複合文化 |
| | [127] ネット族 | [128] 暴走族 | [129] 核家族 |
| | [130] メディア | [131] サクセス | [132] ビジネス |
| | [133] 比較文化 | [134] 外来文化 | [135] 複合文化 |
| | [136] ネット族 | [137] 暴走族 | [138] 核家族 |
| | [139] メディア | [140] サクセス | [141] ビジネス |
| | [142] 比較文化 | [143] 外来文化 | [144] 複合文化 |
| | [145] ネット族 | [146] 暴走族 | [147] 核家族 |
| | [148] メディア | [149] サクセス | [150] ビジネス |
| | [151] 比較文化 | [152] 外来文化 | [153] 複合文化 |
| | [154] ネット族 | [155] 暴走族 | [156] 核家族 |
| | [157] メディア | [158] サクセス | [159] ビジネス |
| | [160] 比較文化 | [161] 外来文化 | [162] 複合文化 |
| | [163] ネット族 | [164] 暴走族 | [165] 核家族 |
| | [166] メディア | [167] サクセス | [168] ビジネス |
| | [169] 比較文化 | [170] 外来文化 | [171] 複合文化 |
| | [172] ネット族 | [173] 暴走族 | [174] 核家族 |
| | [175] メディア | [176] サクセス | [177] ビジネス |
| | [178] 比較文化 | [179] 外来文化 | [180] 複合文化 |
| | [181] ネット族 | [182] 暴走族 | [183] 核家族 |
| | [184] メディア | [185] サクセス | [186] ビジネス |
| | [187] 比較文化 | [188] 外来文化 | [189] 複合文化 |
| | [190] ネット族 | [191] 暴走族 | [192] 核家族 |
| | [193] メディア | [194] サクセス | [195] ビジネス |
| | [196] 比較文化 | [197] 外来文化 | [198] 複合文化 |
| | [199] ネット族 | [200] 暴走族 | [201] 核家族 |
| | [202] メディア | [203] サクセス | [204] ビジネス |
| | [205] 比較文化 | [206] 外来文化 | [207] 複合文化 |
| | [208] ネット族 | [209] 暴走族 | [210] 核家族 |
| | [211] メディア | [212] サクセス | [213] ビジネス |
| | [214] 比較文化 | [215] 外来文化 | [216] 複合文化 |
| | [217] ネット族 | [218] 暴走族 | [219] 核家族 |
| | [220] メディア | [221] サクセス | [222] ビジネス |
| | [223] 比較文化 | [224] 外来文化 | [225] 複合文化 |
| | [226] ネット族 | [227] 暴走族 | [228] 核家族 |
| | [229] メディア | [230] サクセス | [231] ビジネス |
| | [232] 比較文化 | [233] 外来文化 | [234] 複合文化 |
| | [235] ネット族 | [236] 暴走族 | [237] 核家族 |
| | [238] メディア | [239] サクセス | [240] ビジネス |
| | [241] 比較文化 | [242] 外来文化 | [243] 複合文化 |
| | [244] ネット族 | [245] 暴走族 | [246] 核家族 |
| | [247] メディア | [248] サクセス | [249] ビジネス |
| | [250] 比較文化 | [251] 外来文化 | [252] 複合文化 |
| | [253] ネット族 | [254] 暴走族 | [255] 核家族 |
| | [256] メディア | [257] サクセス | [258] ビジネス |
| | [259] 比較文化 | [260] 外来文化 | [261] 複合文化 |
| | [262] ネット族 | [263] 暴走族 | [264] 核家族 |
| | [265] メディア | [266] サクセス | [267] ビジネス |
| | [268] 比較文化 | [269] 外来文化 | [270] 複合文化 |
| | [271] ネット族 | [272] 暴走族 | [273] 核家族 |
| | [274] メディア | [275] サクセス | [276] ビジネス |
| | [277] 比較文化 | [278] 外来文化 | [279] 複合文化 |
| | [280] ネット族 | [281] 暴走族 | [282] 核家族 |
| | [283] メディア | [284] サクセス | [285] ビジネス |
| | [286] 比較文化 | [287] 外来文化 | [288] 複合文化 |
| | [289] ネット族 | [290] 暴走族 | [291] 核家族 |
| | [292] メディア | [293] サクセス | [294] ビジネス |
| | [295] 比較文化 | [296] 外来文化 | [297] 複合文化 |
| | [298] ネット族 | [299] 暴走族 | [300] 核家族 |
| | [301] メディア | [302] サクセス | [303] ビジネス |
| | [304] 比較文化 | [305] 外来文化 | [306] 複合文化 |
| | [307] ネット族 | [308] 暴走族 | [309] 核家族 |
| | [310] メディア | [311] サクセス | [312] ビジネス |
| | [313] 比較文化 | [314] 外来文化 | [315] 複合文化 |
| | [316] ネット族 | [317] 暴走族 | [318] 核家族 |
| | [319] メディア | [320] サクセス | [321] ビジネス |
| | [322] 比較文化 | [323] 外来文化 | [324] 複合文化 |
| | [325] ネット族 | [326] 暴走族 | [327] 核家族 |
| | [328] メディア | [329] サクセス | [330] ビジネス |
| | [331] 比較文化 | [332] 外来文化 | [333] 複合文化 |
| | [334] ネット族 | [335] 暴走族 | [336] 核家族 |
| | [337] メディア | [338] サクセス | [339] ビジネス |
| | [340] 比較文化 | [341] 外来文化 | [342] 複合文化 |
| | [343] ネット族 | [344] 暴走族 | [345] 核家族 |
| | [346] メディア | [347] サクセス | [348] ビジネス |
| | [349] 比較文化 | [350] 外来文化 | [351] 複合文化 |
| | [352] ネット族 | [353] 暴走族 | [354] 核家族 |
| | [355] メディア | [356] サクセス | [357] ビジネス |
| | [358] 比較文化 | [359] 外来文化 | [360] 複合文化 |
| | [361] ネット族 | [362] 暴走族 | [363] 核家族 |
| | [364] メディア | [365] サクセス | [366] ビジネス |
| | [367] 比較文化 | [368] 外来文化 | [369] 複合文化 |
| | [370] ネット族 | [371] 暴走族 | [372] 核家族 |
| | [373] メディア | [374] サクセス | [375] ビジネス |
| | [376] 比較文化 | [377] 外来文化 | [378] 複合文化 |
| | [379] ネット族 | [380] 暴走族 | [381] 核家族 |
| | [382] メディア | [383] サクセス | [384] ビジネス |
| | [385] 比較文化 | [386] 外来文化 | [387] 複合文化 |
| | [388] ネット族 | [389] 暴走族 | [390] 核家族 |
| | [391] メディア | [392] サクセス | [393] ビジネス |
| | [394] 比較文化 | [395] 外来文化 | [396] 複合文化 |
| | [397] ネット族 | [398] 暴走族 | [399] 核家族 |
| | [400] メディア | [401] サクセス | [402] ビジネス |
| | [403] 比較文化 | [404] 外来文化 | [405] 複合文化 |
| | [406] ネット族 | [407] 暴走族 | [408] 核家族 |
| | [409] メディア | [410] サクセス | [411] ビジネス |
| | [412] 比較文化 | [413] 外来文化 | [414] 複合文化 |
| | [415] ネット族 | [416] 暴走族 | [417] 核家族 |
| | [418] メディア | [419] サクセス | [420] ビジネス |
| | [421] 比較文化 | [422] 外来文化 | [423] 複合文化 |
| | [424] ネット族 | [425] 暴走族 | [426] 核家族 |
| | [427] メディア | [428] サクセス | [429] ビジネス |
| | [430] 比較文化 | [431] 外来文化 | [432] 複合文化 |
| | [433] ネット族 | [434] 暴走族 | [435] 核家族 |
| | [436] メディア | [437] サクセス | [438] ビジネス |
| | [439] 比較文化 | [440] 外来文化 | [441] 複合文化 |
| | [442] ネット族 | [443] 暴走族 | [444] 核家族 |
| | [445] メディア | [446] サクセス | [447] ビジネス |
| | [448] 比較文化 | [449] 外来文化 | [450] 複合文化 |
| | [451] ネット族 | [452] 暴走族 | [453] 核家族 |
| | [454] メディア | [455] サクセス | [456] ビジネス |
| | [457] 比較文化 | [458] 外来文化 | [459] 複合文化 |
| | [460] ネット族 | [461] 暴走族 | [462] 核家族 |
| | [463] メディア | [464] サクセス | [465] ビジネス |
| | [466] 比較文化 | [467] 外来文化 | [468] 複合文化 |
| | [469] ネット族 | [470] 暴走族 | [471] 核家族 |
| | [472] メディア | [473] サクセス | [474] ビジネス |
| | [475] 比較文化 | [476] 外来文化 | [477] 複合文化 |
| | [478] ネット族 | [479] 暴走族 | [480] 核家族 |
| | [481] メディア | [482] サクセス | [483] ビジネス |
| | [484] 比較文化 | [485] 外来文化 | [486] 複合文化 |
| | [487] ネット族 | [488] 暴走族 | [489] 核家族 |
| | [490] メディア | [491] サクセス | [492] ビジネス |
| | [493] 比較文化 | [494] 外来文化 | [495] 複合文化 |
| | [496] ネット族 | [497] 暴走族 | [498] 核家族 |
| | [499] メディア | [500] サクセス | [501] ビジネス |
| | [502] 比較文化 | [503] 外来文化 | [504] 複合文化 |
| | [505] ネット族 | [506] 暴走族 | [507] 核家族 |
| | [508] メディア | [509] サクセス | [510] ビジネス |
| | [511] 比較文化 | [512] 外来文化 | [513] 複合文化 |
| | [514] ネット族 | [515] 暴走族 | [516] 核家族 |
| | [517] メディア | [518] サクセス | [519] ビジネス |
| | [520] 比較文化 | [521] 外来文化 | [522] 複合文化 |
| | [523] ネット族 | [524] 暴走族 | [525] 核家族 |
| | [526] メディア | [527] サクセス | [528] ビジネス |
| | [529] 比較文化 | [530] 外来文化 | [531] 複合文化 |
| | [532] ネット族 | [533] 暴走族 | [534] 核家族 |
| | [535] メディア | [536] サクセス | [537] ビジネス |
| | [538] 比較文化 | [539] 外来文化 | [540] 複合文化 |
| | [541] ネット族 | [542] 暴走族 | [543] 核家族 |
| | [544] メディア | [545] サクセス | [546] ビジネス |
| | [547] 比較文化 | [548] 外来文化 | [549] 複合文化 |
| | [550] ネット族 | [551] 暴走族 | [552] 核家族 |
| | [553] メディア | [554] サクセス | [555] ビジネス |
| | [556] 比較文化 | [557] 外来文化 | [558] 複合文化 |
| | [559] ネット族 | [560] 暴走族 | [561] 核家族 |
| | [562] メディア | [563] サクセス | [564] ビジネス |
| | [565] 比較文化 | [566] 外来文化 | [567] 複合文化 |
| | [568] ネット族 | [569] 暴走族 | [570] 核家族 |
| | [571] メディア | [572] サクセス | [573] ビジネス |
| | [574] 比較文化 | [575] 外来文化 | [576] 複合文化 |
| | [577] ネット族 | [578] 暴走族 | [579] 核家族 |
| | [580] メディア | [581] サクセス | [582] ビジネス |
| | [583] 比較文化 | [584] 外来文化 | [585] 複合文化 |
| | [586] ネット族 | [587] 暴走族 | [588] 核家族 |
| | [589] メディア | [590] サクセス | [591] ビジネス |
| | [592] 比較文化 | [593] 外来文化 | [594] 複合文化 |
| | [595] ネット族 | [596] 暴走族 | [597] 核家族 |
| | [598] メディア | [599] サクセス | [600] ビジネス |
| | [601] 比較文化 | [602] 外来文化 | [603] 複合文化 |
| | [604] ネット族 | [605] 暴走族 | [606] 核家族 |
| | [607] メディア | [608] サクセス | [609] ビジネス |
| | [610] 比較文化 | [611] 外来文化 | [612] 複合文化 |
| | [613] ネット族 | [614] 暴走族 | [615] 核家族 |
| | [616] メディア | [617] サクセス | [618] ビジネス |
| | [619] 比較文化 | [620] 外来文化 | [621] 複合文化 |
| | [622] ネット族 | [623] 暴走族 | [624] 核家族 |
| | [625] メディア | [626] サクセス | [627] ビジネス |
| | [628] 比較文化 | [629] 外来文化 | [630] 複合文化 |
| | [631] ネット族 | [632] 暴走族 | [633] 核家族 |
| | [634] メディア | [635] サクセス | [636] ビジネス |
| | [637] 比較文化 | [638] 外来文化 | [639] 複合文化 |
| | [640] ネット族 | [641] 暴走族 | [642] 核家族 |
| | [643] メディア | [644] サクセス | [645] ビジネス |
| | [646] 比較文化 | [647] 外来文化 | [648] 複合文化 |
| | [649] ネット族 | [650] 暴走族 | [651] 核家族 |
| | [652] メディア | [653] サクセス | [654] ビジネス |
| | [655] 比較文化 | [656] 外来文化 | [657] 複合文化 |
| | [658] ネット族 | [659] 暴走族 | [660] 核家族 |
| | [661] メディア | [662] サクセス | [663] ビジネス |
| | [664] 比較文化 | [665] 外来文化 | [666] 複合文化 |
| | [667] ネット族 | [668] 暴走族 | [669] 核家族 |
| | [670] メディア | [671] サクセス | [672] ビジネス |
| | [673] 比較文化 | [674] 外来文化 | [675] 複合文化 |
| | [676] ネット族 | [677] 暴走族 | [678] 核家族 |
| | [679] メディア | [680] サクセス | [681] ビジネス |
| | [682] 比較文化 | [683] 外来文化 | [684] 複合文化 |
| | [685] ネット族 | [686] 暴走族 | [687] 核家族 |
| | [688] メディア | [689] サクセス | [690] ビジネス |
| | [691] 比較文化 | [692] 外来文化 | [693] 複合文化 |
| | [694] ネット族 | [695] 暴走族 | [696] 核家族 |
| | [697] メディア | [698] サクセス | [699] ビジネス |

問五

A を埋める四字熟語で、もっとも適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

(解答番号

17

)

- [1] 心機一転 [2] 起死回生 [3] 暗中模索 [4] 奇想天外 [5] 取捨選択

問六

B を埋める四字熟語で、もっとも適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

(解答番号

18

)

- [1] 神出鬼没 [2] 徒手空拳 [3] 電光石火 [4] 馬耳東風 [5] 支離滅裂

問七

柳田國男について述べた次の文章で、C、E を埋めるのにもっとも適切なものを、後の解答群の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

(解答番号

C || 19

、 D || 20

、 E || 21

)

C を聞き取るため、日本列島各地や当時の日本領の外地を調査旅行した。初期は山の生活に着目し、『D』で「願はくは之を語りて平地人を戦慄せしめよ」と述べた。E の開拓者であり、多数の著作は今日まで重版され続けている。

日まで重版され続けている。

- [1] 日本宗教学 [2] 民間伝承 [3] 遺跡発掘 [4] 情報文化
[5] 日本地理学 [6] 日本民俗学 [7] 遠野物語 [8] 雨月物語
[9] 次郎物語 [10] 日本放送学

問八

二重傍線部について述べた文章として、本文に合致するもつとも適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

(解答番号

22

)

- [1] 人間は、自ら体験した出来事あるいは人から伝え聞いた出来事を情報処理し、さまざまな国の人々と情報を共有しようとする動物である。
- [2] 人間は、語り継がれるべき意味な出来事や記憶によって洗い出された諸々の出来事を作品系列に従って再配列しようとする動物である。
- [3] 人間は、残酷な時間の流れを「物語る」ことによって防ぎ止め、記憶と歴史の厚みの中で自己認識を行いつつ生きている動物である。
- [4] 人間は、現前しつつある知覚的体験を物語行為を通じた「解釈学的変形」を駆使することによって過去として再現しようとする動物である。
- [5] 人間は、過ぎ去った知覚的体験そのものについて語ることによって、想起された解釈学的経験を加えて現在を言語化する動物である。

次の文章は『源氏物語』「蜆」の一場面である。長雨ながあめの期間が例年よりも長く、六条院の女性たちはそれぞれ絵や物語に退屈たいくつを慰めていた。なかでも田舎育ちの玉鬘たまかみは物語に新鮮な興味をおぼえ、住吉すみよしの姫の物語にわが身の上を引き比べてみたりもする。そんな玉鬘を相手に源氏は物語論を展開した。後の問いに答えなさい。

長雨例の年よりもいたくして、晴るる方なくつれづれなれば、御方々みかた々絵、物語などのすさびにて明かし暮らしたまふ。明石あかしの御方は、さやうのこともよしありてしなしたまひて、姫君の御方に奉りたまふ。西の対には、ましてめづらしくおぼえたまふことの筋なれば、明け暮れ書き読みいとな営みおはす。つきなからぬ若人あまたあり、さまさまにめづらかなる人の上などを、まことにやいつはりにや、言ひ集めたる中にも、わがありさまのやうなるはなかりけりと見たまふ。住吉の姫君のさし当たりけむをりはさるものにて、今の世のおぼえもなほ心ことなめるに、主計頭かぞへのかみがほとほとしかりけむなどぞ、かの監げんがゆゆしさを思しおぼなずらへたまふ。

殿も、こなたかなたにかかる物どもの散りつつ、御目に離れねば、「あなむつかし。女メこそものうるさがらず、人に欺あやかれむと生まれたるものなれ。こころの中にまことはいと少なからむを、かつ知る知る、かかるすずるごとに心を移し、はかられたまひて、暑かはしき五月雨さみだれの、髪かみの乱るるも知らで書きたまふよ」とて、笑ひたまふものから、また、「かかる世の古事ふることならでは、げに何をか紛るることなきつれづれを慰めまし。さてもこのいつはりどもの中に、げにさもあらむとあはれを見せ、つきづきしくつづけたる、はた、はかなしごとと知りながら、いたづらに心動き、らうたげなる姫君のもの思へる見るにかた心つくかし。またいとあるまじきことかなと見る見る、おどろおどろしくとりなしけるが目おどろきて、静かにまた聞きたびぞ、憎れどふとをかしきふしあらはなるなどもあるべし。このごろ幼き人の、女房にようぼうなどに時々読まするを立ち聞けば、ものよく言ふ者の世にあるべきかな。そらごとをよくし馴なれたる口つきよりぞ言ひ出だすらむとおぼゆれどさしもあらじや」とのたまへば、

①「げにいつはり馴れたる人や、さまさまにさも酌しやくみはべらむ。ただいとまことのことこそ思うたまへられけれ」とて、硯すずりを押しやりたまへば、「骨こちなくも聞こえおとしてけるかな。神代かみよより世にあることを記しるしおきけるななり。日本紀にほんぎなどはただかたそぼぞかし。これこれらにこそ道々みちみちしくくはしきことはあらめ」とて笑ひたまふ。

「その人の上とて、ありのままに言ひ出づることこそなけれ、よきもあしきも、世に経る人のありさまの、見るにも飽かず聞くにもあまることを、後の世にも言ひ伝へさせまほしきふしぶしを、心に籠めがたくて言ひおきはじめてるなり。よきさまに言ふとては、よきことのかぎり選り出でて、人に従はむとては、またあしきさまのめづらしきことをとり集めたる、みなかたがたにつけたるこの世の外のことならずかし。他の朝廷のさへ、作りやうかはる、同じ大和の国のことなれば、昔今の変わるべし、深きこと浅きことのけぢめこそあらめ、ひたぶるにそらごとと言ひはてむも、事の心違ひてなむありける。仏のいとうるはしき心にて説きおきたまへる御法も、方便といふことありて、悟りなき者は、ここかしこ違ふ疑ひをおきつべくなん、方等経の中に多かれど、言ひもてゆけば、一つ旨にありて、菩提と煩惱との隔たりなむ、この、人のよきあしきばかりのことは変りける。よく言へば、すべて何ごとも空しからずなりぬや」と、物語をいとわざとのことにのたまひなしつ。

（『源氏物語』による。ただし、出題に際して、字句や表記の改変、段落の変更・省略などを施した箇所がある。）

【注】住吉の姫君：『住吉物語』の主人公。

主計頭：主計頭は主計寮の長官。住吉物語の登場人物。

かの監がゆゆしきさ：玉鬘が肥前で大夫監に強引に求婚されて危機に陥ったこと。

幼き人：明石の姫君。

日本紀：『日本書紀』以下の六国史など官撰国史の総称。

道々しく：「道々し」は三史五経にかかわる語で、政道に役立つ。

方便：梵語。仏が衆生を教導するのに、その機に依じて行う便宜上の手段。

方等経：大乘では、大乘の教法を説く經典の総称。

菩提：梵語の音訳。道・知・覚と訳す。悟りの境地に入ること。

煩惱：衆生の心身を煩わせ悩ます妄念。

問一 傍線部①～③の動詞の活用の種類としてもっとも適切なものを、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。同じものを繰り返し用いてもよい。

(解答番号 ① || 23、② || 24、③ || 25)

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| [1] 四段活用 | [2] ナ行変格活用 | [3] ラ行変格活用 |
| [4] 上一段活用 | [5] 上二段活用 | [6] 力行変格活用 |
| [7] 下一段活用 | [8] 下二段活用 | [9] サ行変格活用 |

問二 二重傍線部①・②について、この作品が書かれた時代背景の説明としてもっとも適切なものを、それぞれの中から一つずつ選びなさい。

(解答番号 ① || 26、② || 27)

① 書き読み営みおはず。

- [1] 当時、印刷がなかったので手に入れない物語は書き写しながら読んだ。
- [2] 当時、時計がなかったので物語を限られた時間でしか読めなかった。
- [3] 当時、本の数が少なかったので物語は他の人の家でしか読めなかった。
- [4] 当時、灯火が暗かったので物語を昼間しか読めなかった。
- [5] 当時、本屋がなかったので物語を借りることではか読めなかった。

② 女こそものうるさがらず、人に欺かれむと生まれたるものなれ。

- [1] 当時、物語は悲恋ものが中心だったので若い婦女子にしか人気なかった。
- [2] 当時、物語は家事や雑事に関わる内容だったので婦女子しか読まなかった。

問三

傍線部①の発言主は誰か。もっとも適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- [3] 当時、物語は男子の悪口が書いてあったので婦女子だけが読んで楽しんだ。
- [4] 当時、物語は婦女子のもてあそびであり、男子は表だっては読まなかった。
- [5] 当時、物語は婦女子の側からの実用的な方面に関する本であった。

(解答番号

28

)

問四

波線部②がさすのは何か。もっとも適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- [1] 光源氏
- [2] 主計頭
- [3] 玉鬘
- [4] かの監
- [5] 女房

(解答番号

29

)

- [1] 菩提
- [2] 日本紀
- [3] 物語
- [4] 方便
- [5] 煩惱

問五 波線部①の意味として、もっとも適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- [1] しゃくにさわって
- [2] 合点がいかなくて
- [3] しずまらなくて
- [4] わずらわしくて
- [5] つつみきれずに

(解答番号

30

)

問六 波線部②の意味として、もっとも適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- [1] この世にありうることだよ。
- [2] この世以外にないことだよ。
- [3] この世とはべつのことだよ。
- [4] あの世にありうることだよ。
- [5] あの世以外にないことだよ。

(解答番号

31

)

問七 波線部③の内容として、もっとも適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- [1] 朝廷の真相

(解答番号

32

)

問八

波線部㊦の内容として、もつとも適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- [2] 御法の精神
- [3] 昔今の事情
- [4] 物語の実情
- [5] 大和の国情

(解答番号

33

)

- [1] この世の人
- [2] 物語中の人
- [3] 物語の作者
- [4] 悟りのない者
- [5] 馴れている者

問九

『源氏物語』の本質を「もののはれ」にあるとした人物として、もつとも適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

(解答番号

34

)

- [1] 藤原定家
- [2] 北村季吟
- [3] 加茂真淵
- [4] 本居宣長
- [5] 上田秋成

問十

『源氏物語』以前に成立したと推定されている物語として正しくないものを、次の中から一つ選びなさい。

(解答番号)

35

〔1〕 宇津保物語

〔2〕 竹取物語

〔3〕 とりかへばや物語

〔4〕 大和物語

〔5〕 伊勢物語